

北陸新幹線の整備促進に関する

要 望 書

平成23年11月

福 井 県

北陸新幹線の早期認可と県内整備促進について

東日本大震災により、太平洋側、大都市中心の国土構造のリスクが明らかになった。将来東海・東南海地震の発生が予測される中、日本海側と太平洋側が相互に支えあう2つの基幹軸を形成する必要がある。

北陸新幹線は、複軸型国土構造の核となる重要な路線であり、災害対応、経済成長の実現の観点から、敦賀までの早期認可、新規着工財源の留保分（90億円）の早期執行などにより、ネットワークの完結を急ぐ必要がある。

以上のことから、次の事項を確実に実現するよう強く要望する。

記

1 既に認可申請されている敦賀までを早期に認可すること

1 整備に必要な財源については、公共事業費、貸付料等の活用により十分確保し、まず新規着工に充当すること

平成23年11月15日

福井県北陸新幹線建設促進同盟会

会長 福井県知事 西川 一誠

福井県議会議長 田中 敏幸

福井県経済団体連合会

会長 川田 達男

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟

会長 山本 文雄

北陸新幹線の整備を促進する議員の会

会長 山本 正雄